

ボートレースの話題が集まるメディア向け情報誌

PROPEL

もっとボートレースを

BOAT RACE 振興会
Boat Race Promotion Association

2015. **3** march
ボートレースPRニュースレター【プロペル】



特集

SG第50回 ボートレースクラシック

伝統の一戦を制するのはだれか!?

日本財団の紹介



日本財団に関する情報ははこちら ▶ <http://www.nippon-foundation.or.jp/>

日本財団会長 笹川陽平ブログ ▶ <http://blog.canpan.info/sasakawa/>

民の立場から公への貢献をモットーに内外の現場で公益活動を実践。年の三分の一を海外活動に充て、海外情勢や時事問題など多角的視点から情報を発信しています。



全国のボートレース場紹介

BOAT RACE 児島



岡山県倉敷市の南に位置し、全国でもトップクラスの美しい景色が望めるボートレース場。瀬戸内海に面したその水質は海水であり、潮位の干満によって大きく水面の状況が変わります。また、第1入場門近くには、ボートレース児島のマスコットキャラクターである「ガア〜コ」のぬいぐるみや限定グッズなど、ここでしか買えないボートレースオリジナルアイテムが並ぶ「ガア〜コの部屋」があります。スタンドは、1階が屋外観覧席で3階4階が冷暖房完備の屋内観覧席となっています。また4階西スタンドには指定席(入場料1,000円)、5階には有料会員制(年会費120,000円/レース開催日入室料2,000円)のロイヤルルーム(専用モニター付き、予想紙進呈、ドリンクサービス、専用駐車場あり)があり、ゆったりとくつろぎながらレース観戦ができます。



瀬戸内海を代表する観光地「倉敷」

赤レンガと白壁の美しい町並み。倉敷は美術館や民芸館などがある文化・芸術の町です。ボートレース場のある児島には瀬戸内海随一といわれる島々の大パノラマが一望できる景勝地、名勝・鷺羽山があります。四国に伸びる瀬戸大橋を仰ぐ下津井は今も昔ながらのロマンあふれる港町です。

ADDRESS 住所: 岡山県倉敷市児島元浜町6-3 TEL.086-472-5051



JR本四備讃線(瀬戸大橋線)・予讃線をご利用の方



JR倉敷駅よりシャトルバスをご利用の方



飛行機をご利用の方



※シャトルバスは開催中のみの運行となります。

取材お申し込み・お問い合わせはこちらまで

BOAT RACE 振興会 広報部

TEL 03-3451-0501 FAX 03-3451-0429



〒108-0073 東京都港区三田3-12-12 笹川記念会館

BOAT RACE振興会HP ▶ <http://www.boatrace-pr.jp/>

BOAT RACEオフィシャルweb ▶ <http://www.boatrace.jp/>



■「ISO/IEC27001:2005」を認証取得

BOAT RACE 振興会は、2010年7月25日付で、全部門を対象とした情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS) の国際認証基準「ISO/IEC27001:2005」を認証取得いたしました。

特集

2015年春のSG ボートレースクラシック 伝統の一戦を制するのだから!?

昨年の戦績優秀者たちによるハイレベルな水上バトルに注目!!

若手有力選手 PICK UP



峰 竜太
RYUTA MINE

1985年生まれ 2004年11月デビュー
やまと学校時代から頭角を現し2006年には最優秀新人として表彰された。2009年G1初優勝、2011年には第26回グランプリに出演。ルックスの良さからイケメンレーサーとしても人気を得ている。



篠崎 元志
MOTOSHI SHINOZAKI

1986年生まれ 2005年5月デビュー
ボートレース界を代表するイケメンレーサー。ルックスがよいだけではなく、2011年にG1初制覇。2012年にはSG初制覇を達成しさらなる上を目指す。2歳年下の弟、仁志もライバルのボートレーサー。



茅原 悠紀
YUKI KAYAHARA

1987年生まれ 2006年11月デビュー
豪快なモンキーターンが持ち味で、2014年の第29回グランプリでSG初制覇、賞金1億円を獲得した。中学時代に空手の全国大会で優勝した経歴をもつ。



深谷 知博
TOMOHIRO FUKAYA

1988年生まれ 2008年11月デビュー
初出走でいきなり1着をとる快挙をあげた。持ち味の旋回力で、2011年にはA1級に昇格し、2014年の浜名湖賞ではG1初優勝初優勝を達成。学生時代に打ち込んだという剣道で培った精神力を武器に、強豪ぞろいである静岡支部の将来を担う注目のレーサー。



黒井 達矢
TATSUYA KUROI

1988年生まれ 2008年11月デビュー
小さい頃からの夢をかなえてボートレーサーになった埼玉支部の若手有望株。2014年の関東地区スター候補にも選出され第29回グランプリシリーズではSG初1着を達成した。持ち味は思い切りのよいスピードターン。

プレイバック チャンピオン



2012年
馬袋 義則
YOSHINORI BATA



2013年
池田 浩二
KOJI IKEDA



2014年
松井 繁
SHIGERU MATSUI



50th ボートレースクラシック
SC BOATRACE CLASSIC

SG第50回ボートレースクラシック

BOATRACE 尼崎

3/17-22



2015年 賞金王への道のり 最高峰をめざしてレーサーたちの 戦いが始まった!

賞金王はその年で最も多くの賞金を獲得したレーサーに贈られる称号だ。レーサーなら誰もがこの称号を目指してレースに臨んでいる。

また、この賞金王を決めるのに大きく影響するのが毎年12月に行われるグランプリ。1月1日から、11月に行われるSGチャレンジカップ終了時までの獲得賞金上位18名が出場する頂上決戦となっていて、優勝賞金はなんと1億円。グランプリ覇者は賞金王に一気に近づくことになる。

2015年賞金王の称号は誰の手に。栄誉をかけた戦いは、すでに始まっている。



2014年 賞金王 菊地 孝平
2014年獲得賞金 1億6,950万円

開催日	開催場	グレード	タイトル	優勝賞金
3/17(火)~22(日)	尼崎(兵庫県)	SC	ボートレースクラシック	3,500万円
4/14(火)~19(日)	児島(岡山県)	GI	マスターズチャンピオン	1,000万円
5/26(火)~31(日)	大村(長崎県)	SC	ボートレースオールスター	3,500万円
6/23(火)~28(日)	宮島(広島県)	SC	グランドチャンピオン	2,500万円
7/15(水)~20(月・祝)	三国(福井県)	SC	オーシャンカップ	2,500万円
8/4(火)~9(日)	丸亀(香川県)	GI	レディースチャンピオン	1,000万円
8/25(火)~30(日)	蒲郡(愛知県)	SC	ボートレースメモリアル	3,500万円
9/22(火・祝)~27(日)	尼崎(兵庫県)	GI	ヤングダービー	1,000万円
10/20(火)~25(日)	浜名湖(静岡県)	SC	ボートレースダービー	3,500万円
11/24(火)~29(日)	芦屋(福岡県)	SC	チャレンジカップ	2,500万円
12/18(金)~23(水・祝)	住之江(大阪府)	GP	グランプリ	1億円
12/18(金)~23(水・祝)	住之江(大阪府)	GP	グランプリシリーズ	1,600万円
12/28(月)~31(木)	福岡(福岡県)	GI	クイーンズクライマックス	1,000万円

今年のボートレースを盛り上げてくれる 注目のトップ若手レーサーたち

未来のボートレース界をにう若手選手の強化・育成を目的に2009年から行われている「スター選手育成制度」。スター候補は選手登録6年以内の有望な若手選手から選ばれ、能力別に全国・地区・地元・準地元の4ランクに分類される。特に、若くして既にSG競走出場などの実績を持つ「全国スター候補」と若手の中でも勝率の高い「地元スター候補」は今後の活躍が期待される。

全国スター候補 選手紹介



松田 大志郎

TAISHIRO MATSUDA

1987年生まれ
2009年5月デビュー
格上先輩レーサーたちを相手に思い切ったまくりを見せる豪快なレースぶりが魅力。今年SGボートレースクラシックにも出場予定と確実にステップアップしている。



中田 竜太

RYUTA NAKADA

1988年生まれ
2009年5月デビュー
オートレーサーを父にもつ有望株。デビュー5走目で初1着。3年目にA1級昇級。4年目に初優勝、GI初優出を飾る。愛妻の浜田亜理沙も注目の女性レーサー。



岩瀬 裕亮

YUSUKE IWASE

1988年生まれ
2010年5月デビュー
やまと学校のコースレコードを更新するなどデビュー前から卓抜した実力を発揮。2013年最優秀新人選出。2014年にも全国スター候補に選出されたホープ。



江崎 一雄

KAZUO EZAKI

1987年生まれ
2011年5月デビュー
やまと学校時代から頭角を現し、初出走のレースで優勝戦進出したスーパールーキー。その後は足踏みしたが2014年には初優勝して2014年最優秀新人選手に選出。

地区スター候補 選手紹介



荒井 翔伍
【関東】



佐藤 翼
【関東】



加藤 政彦
【関東】



中嶋 健一郎
【東海】



磯部 誠
【東海】



島村 隆幸
【中四国】



森野 正弘
【中四国】



葛原 大陽
【中四国】



塩田 北斗
【九州】



竹井 奈美
【九州】



岡村 慶太
【九州】

注目のイケメンレーサーたちが勢揃い ボートレーサー写真集「ボートレース男子」発売中



ボートレース界を代表する12名の人気選手たちが登場。レース中の迫力ある表情をはじめ、リラックスしたプライベートショットやインタビュー記事を取録。水上で戦うイケメンレーサーたちのオンとオフの魅力が満載。



本体価格: 1,700円(税抜)
発行/販売: トランスワールドジャパン株式会社

女子「BOAT RACING girls vol.2」も好評発売中



2013年に発売され好評だった「BOAT RACING girls」の第2弾。今回は浜田亜理沙や喜多須杏奈ら実力と美しさを兼ね備えた総勢25名の若手女子レーサーが登場。レーサーの表情だけでなくひとりの女性としての素顔も紹介。

本体価格: 1,500円(税抜)
発行: 株式会社ネプラス 発売: 株式会社三栄書房

2015年ボートレースCM第2弾放映中

世界各地のダンスの聖地を巡り、成長を遂げていくボートニャーCM第2弾。ボートニャーブラックに扮するすみれが、自らのルーツでもあるハワイでフラダンスを踊りながら自分を見つめ直すというストーリー。



キャンペーンサイト ▶ <https://dynamite.boatrace-lounge.jp/pc>



入社1年目 編集ディレクター奮闘記 安藤 瞳 HITOMI ANDO

スポーツジムに入ろう入ろうと思いつつ1年経ってしまいました。この春から今度こそ通おうと思います—というのは私の話ですが、似たような思いを持っている方は多いのではないのでしょうか。春は新しいことを始めたくなる季節です。ボートレースも3月

のクラシックが今年最初のSG競走。新しいスタートです。この機会を逃さず、ぜひこの春からボートレースを趣味に加えてください。ジムに通おうとしている方は、それも趣味になるよう一緒にがんばりましょう…!

ボートレースの「いろは」 Vol.3

今回は全国24箇所のボートレース場についてご紹介します。

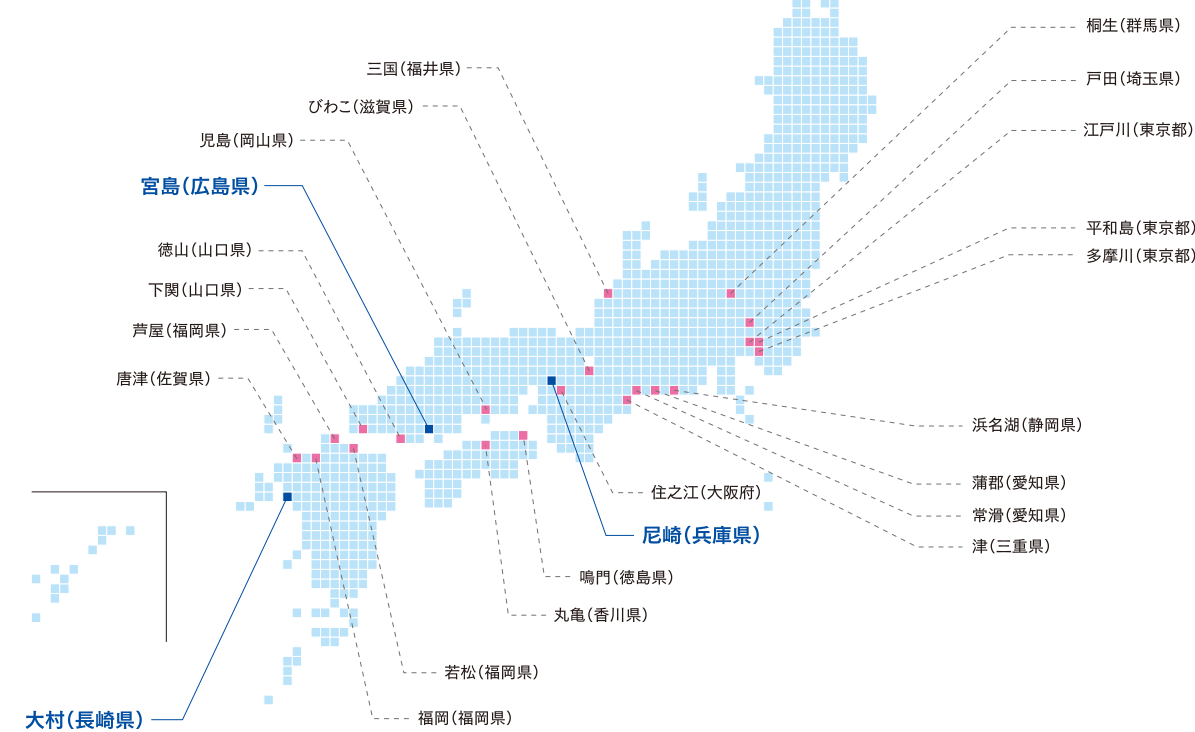


BOAT RACE 宮島 (広島県)

天気の良い日にはスタンドから、世界文化遺産にも指定されている厳島神社のトロードマーク、大鳥居などを望むことができるボートレース宮島。瀬戸内海に面しているため、潮位の干満によってレースの傾向が変わるのも魅力のひとつ。

【SG開催日】
6/23(火)→6/28(日)

GRAND CHAMPIONSHIP



BOAT RACE 大村 (長崎県)

1952年に日本で初めてボートレースが開催された「ボートレース発祥の地」大村。最も長い歴史を持つレース場として知られている。

写真左: 初開催当時の大時計
写真右: 第1回開催時の告知ポスター

【SG開催日】
5/26(火)→5/31(日)

BOAT RACE ALL STARS

BOAT RACE 尼崎 (兵庫県)

ボートレース尼崎の魅力伝えるべく結成された6人組ガールズユニット「あまがみシックス」。初心者教室や玄人顔負けの予想トーク、歌やダンスなど様々な活動で尼崎を盛り上げます。公式サイトでオリジナル楽曲を配信。

<http://www.amagasaki.gr.jp/toku/amagami/>

【SG開催日】
3/17(火)→3/22(日)

BOAT RACE CLASSIC